

2014 年国民平和大道行進ニュース

発行：熊本県実行委員会

6月30日（月）

2014 年原水爆禁止国民平和大道行進

熊本幹線コースが広島に向けてスタート

沖縄→広島コースが6月25日（水）鹿児島から引き継がれ、通し行進者の渡邊正郎さん（東京）と東郷利子さん（鹿児島）と共に水俣をスタートしました。

水俣引き継ぎ

6月25日に鹿児島県と熊本県の県境にて平和行進引き継ぎが行われました。熊本・鹿児島の関係団体から50名以上が参加しました。現地に到着した参加者は、鹿児島からの行進者を迎える形となり、14:00頃に到着したときには大きな拍手が起きました。今回の行進では、渡邊正郎さん（東京）と東郷利子さん（鹿児島）の2名が通し行進者として歩かれています。到着後、鹿児島からの参加者よりそれぞれ挨拶があり、その後、各団体の横断幕などが引き継がれました。熊本・鹿児島の関係団体が平和への想いで団結できた雰囲気、集合写真から見てとれました。鹿児島から引き継ぎを受けた後、11名が水俣駅を目指して行進しました。梅雨の合間で雨こそ降りませんでしたが、気温と湿度が高い天気でした。沿道で横断幕を数名で持ちながら、



宣伝カーから流れる平和行進のデモテープを聴きながら、ゆっくりと行進していきました。中間地点のコンビニエンスストアで休憩をとりました。（休憩中、2名の電力会社の方が「どうもお疲れ様です」と申し訳なさそうに通り過ぎていかれました。原発の関係者だから、平和の2文字を見て、恐縮されたのかな・・・と思いました）引き継ぎ式、行進に参加されたみなさんお疲れ様でした。

人吉特別コース

6月29日（日）の国民平和大道行進人吉特別コースは、梅雨の合間の晴天の中で行われ、新婦人や年金者組合を中心に50名が参加し、子ども3名も参加しました。出発集会では、人吉球磨原水協代表の挨拶の後、通し行進者渡邊さんが挨拶され、その後、各団体から「核兵器廃絶」「憲法9条を守ろう」「集団的自衛権の容認反対」



「原発再稼働反対」など平和への思いが訴えられました。最後に人吉平和集会アピールが採択され、人吉市内を平和行進で一周しました。行進をしながらアピール文を市民のみなさんに配布していた行進参加者は「戦争は絶対反対です。」と声をかけられたり、別の参加者からは「今回初めて通し行進者に参加してもらい、元気に行進できました。」と喜びの声が寄せられました。